

投資対象：Mido Holdings Ltd.（ミドクラ）

事業内容：ネットワーク仮想化ソリューションの開発

支援決定金額：12億円および10百万米ドル（上限）

支援決定公表日：2013年4月3日／2016年6月8日

株式会社 産業革新機構

- 出資
- 社外取締役派遣
- 各種経営サポートなど

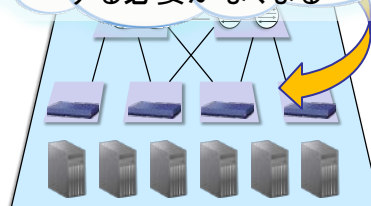
- VC/CVC
富士通、NTTDコモ・ベンチャーズ、
イノベティブ・ベンチャーファンド^{注1}
- 事業会社
シンプレクス
- インキュベーター
サンブリッジグローバルベンチャーズ

^{注1} NECキャピタルソリューションおよびSMBCグループが
出資運用、中小企業基盤整備機構が出資するファンド



Software Defined Networking (SDN)

ネットワーク機能の仮想化（およびソフトウェア化）により、
物理的なネットワーク機器を意識する
する必要がなくなる



物理ネットワーク
機器との分離

- ネットワーク機能の仮想化ソフトウェア「MidoNet」の開発
- 「MidoNet」の導入メリット
 - － 柔軟かつ迅速な「ネットワーク機能の追加」、「論理的なネットワーク構成変更」の実現
 - － ネットワークに係る調達コスト／運用コストの削減

事業パートナー

顧客候補

クラウドサービス
プロバイダー

インターネット
サービス
事業者

システム
インテグレーター
事業者

キャリア
事業者等

※様々な国内外のプレイヤーが
「MidoNet」を実導入

- ネットワーク分野におけるコアテクノロジー開発を行える稀有な日本発のグローバルITベンチャー企業の支援
- 国内起業環境の課題である資金制約を外すことで、海外の競合他社に伍するグローバルでの開発／事業推進体制の確立を企図